

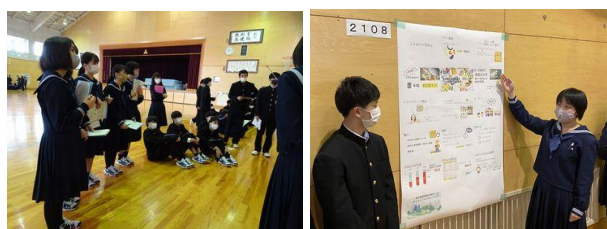
七高SSH通信

R3・1・29
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第12号

SSH・NSH 成果発表会

12月18日(金)に七尾高校SSH・NSH成果発表会が行われました。内容は、公開授業と研究協議会です。2・3限目の公開授業は、理数科と普通科文系フロンティアコースの2年生が6月から「自然科学研究Ⅱ(課題研究)」「B 探究Ⅱ」で取り組んできた課題研究についてのポスターの発表会でした。県内の大学の先生方がご来校下さり、生徒の発表の様子を参観されました。

4限目の研究協議会では、SSH・NSHの取組についての説明のあと、質疑応答が行われました。

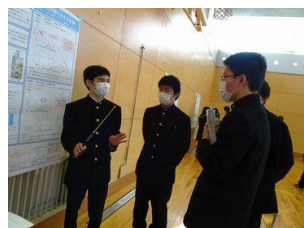


～2年生の感想～

- 長い時間をかけて一生懸命探究活動をしてきただけあって、プランや内容、実験や考察、さらには発表の仕方など、とてもよかったと思う。
- 文フロの発表は、身近なものに着目して、地域や世界の課題に対する解決策を見出しているのがすごいと思った。
- 着眼点がおもしろいと思った。プランを提案するというテーマでは、実現性があってよかったと思う。

～1年生の感想～

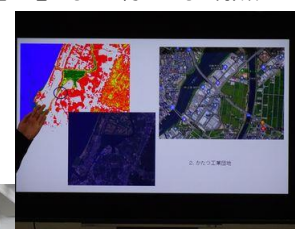
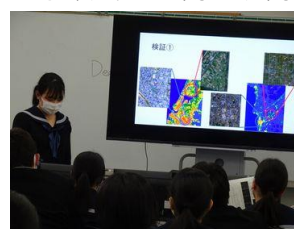
- 身近な現象から研究に発展して、その現象を詳しく調べていておもしろかった。また、SDGsなどの世界の課題の解決につながる具体的な案がたくさんあってすごいと思った。
- 日常生活と結び付けた理数科の研究に興味を持った。文フロの研究では、能登の観光業を盛り上げるというゴールは同じでもいろんな方法があっておもしろかった
- 一つのアイデアから多くの問題を解決しようとしているのがいいと思った。



自然科学研究Ⅰ(第1学年理数科)

「リモートセンシング」(12月18日)

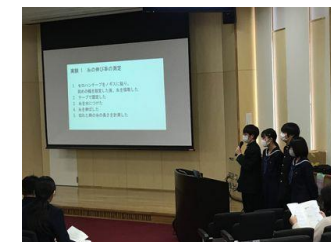
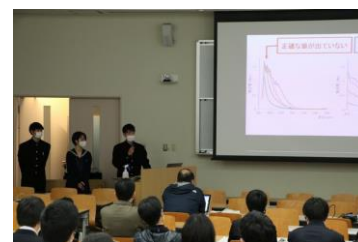
リモートセンシングとは、物体を直接測定器などの機器によって調査することとは異なり、物に触らずに離れた場所から調査することをいいます。このユニットでは初めにリモートセンシングの基礎(用いる電磁波や人工衛星の基礎知識)の話の後、「ImageSat」によるサーモグラムの画像を利用した探究活動を行いました。サーモグラムによる石川県を中心とした温度地図をもとに、自分で設定した課題について、仮説を立てて、その検証を行い、結論をまとめました。そしてこの活動をPowerPointのスライドにまとめて発表を行いました。インターネットなども活用して必要なデータを集めるなどたくさんの工夫がありました。「石川県では湖の温度が海の温度よりも高いのはなぜだろう」、「高くなればなるほどアツい山って?」、「志賀町沖内の高温の理由」「手取川の上流と下流での温度の違い」など様々な観点からの発表がありました。



物理・生物・化学の研究発表会

物理・生物・化学の研究発表会が次のように行われ、それぞれのグループが研究成果を発表しました。

12月6日(日)	石川県中学・高校物理研究発表会(物理)	金沢泉丘高校	3件発表
	石川県中学・高校物理研究発表会(地学)	金沢泉丘高校	1件発表
12月13日(日)	いしかわ高校生物のつどい	金沢桜丘高校	4件発表
12月20日(日)	石川地区中学高校生徒化学研究発表会	金沢大学	3件発表



12月末の選考会で、これらの発表会で発表された研究の中から、来年の全国高校総合文化祭自然科学部門の石川県代表として(物理)「坂」、(生物)「クモの巣」の研究、2月の北信越地区高等学校自然科学部研究発表会の県代表に(化学)「メイラード反応」、(地学)「天文」の研究が決まりました。